

「大学生の学生生活に関する実態調査」に関する研究の説明とご協力をお願い

【研究の背景と目的】

大学生の時期は、自分で選択できる時間が増えたり、単身生活が始まったりするなど、生活習慣が大きく変わる時期であり、不適切な生活習慣になってしまう学生も多くいます。この時期の生活習慣の乱れは、身体的・精神的な不健康につながり、学習活動や学生生活、ひいては社会に出てからの生活にも悪影響を及ぼすことが懸念されます。

この生活習慣が大きく変化しやすい大学生の時期に、学生の生活習慣を望ましい状態に保つための有効な取り組みが必要です。そのためには、まず大学生の生活習慣や心身の状態の現状を捉えることが重要です。

そこで、本研究では、スポーツ医科学研究センターが中心となって2019年度から行っている「SSU 学生生活調査」のデータを分析し、全国標準値などと比較することで、大学生の学生生活の現状を把握し、今後の有効な対策を検討することを目的とします。

【研究期間】

2025年9月1日～2026年3月31日

【利用する情報と管理】

2019年3月～2025年4月に行った「SSU 学生生活調査」のデータを利用します。具体的には、運動、睡眠、食事、学習・生活時間、大学満足度、心の状態、体の状態、回答者の基本属性、月経のデータです。あなたの情報が記された資料は、鍵をかけて厳重に保管します。また、あなたのデータをコンピュータに入力する場合は、情報漏れのない対策を十分に施したコンピュータを使用します。データは個人ごとにID化され、個人が特定できない状態にして分析されます。その際、必要であれば個人を対照できるような対応表を別に作成しますが、その対応表はパスワードロック機能付きの外部メモリーに保存し、鍵のかかる場所で厳重に保管します。調査内容は統計的に処理された上で、学会発表や学会誌に発表されますが、発表の際には個人が特定できない状態で行います。情報は、静岡産業大学スポーツ医科学研究センターの研究者およびその研究室に在籍する者の範囲において、研究目的のみに利用されます。なお、本研究は、静岡産業大学倫理委員会の承認を得て実施するものです。

【研究へのデータ利用の停止】

すべての調査へのご協力は自由意思によります。情報の利用（研究への協力）を拒否される場合は **2025年9月30日**までに、以下、研究責任者（中井真吾）までご連絡ください。いつでも情報の利用は停止され、提供された情報等は廃棄されます。研究への参加を拒否することによって不利益を受けることは一切ありません。

【お問い合わせ先】

研究責任者：静岡産業大学 スポーツ科学部 准教授 中井 真吾（なかい しんご）

連絡先：(研究室) 0538-37-8969、(Email) nakai@ssu.ac.jp

静岡産業大学スポーツ科学部スポーツ医科学研究センター研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、ご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも皆さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	大学生の学生生活に関する実態調査 [倫理審査受付番号:第〇〇〇号]
研究責任者氏名	中井真吾
研究期間	2025 年 9 月 1 日 ~ 2026 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する方を研究対象とします。 2019 年~2025 年 4 月にかけて実施された「SSU 学生生活調査」に回答された既卒生もしくは在学生のデータを対象とする。
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input type="checkbox"/> 測定情報 <input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他()
研究目的	<p>大学生の時期は、自分で選択できる時間が増えたり、単身生活が始まったりするなど、生活習慣が大きく変わる時期であり、不適切な生活習慣を送っている学生も多いことが予想される。この時期の生活習慣の乱れは、身体的・精神的な不健康につながり、学習活動や学生生活、ひいては社会に出てからの生活にも悪影響を及ぼすことが懸念される。</p> <p>この生活習慣が大きく変化しやすい大学生の時期に、学生の生活習慣を望ましい状態に保つための有効な取り組みが必要である。そのためには、まず大学生の生活習慣や心身の状態の現状を捉えることが必要である。これらが明らかになれば、今後の戦略や具体的な目標値を設定したり、大学生の状況を把握した有効な支援を行ったりすることにつながると考える。</p> <p>そこで、本研究では、スポーツ医科学研究センターが中心となって2019 年度から実施している「SSU 学生生活調査」のデータを分析することで、学生生活の現状を把握し、今後の有効な対策を検討することを目的とする。</p>

研究の方法	2019年~2025年4月にかけて実施された「SSU 学生生活調査」回答された方を対象と致します。アンケートの回答項目である運動、睡眠、食事、学習・生活時間、大学満足度、心の状態、体の状態、回答者の基本属性、月経のデータなどの項目について統計学的に検討します。
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	スポーツ科学部スポーツ医科学研究センター 担当者氏名:中井 真吾 [電話] (平日 9:00 ~ 16:45)0538-37-0191 (代表)